

発行：宮城県仙台農業改良普及センター（仙台地方振興事務所農業振興部）

〒981-8505 仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号

T E L 022-275-8320（地域農業班）

022-275-8410（先進技術第一班）

022-275-8374（先進技術第二班）

F A X 022-275-0296（共通）

E-mail sdnokai@pref.miyagi.lg.jp

U R L <https://www.pref.miyagi.jp/site/sdnk/> →



大規模露地での加工用ばれいしょ栽培
（農事組合法人 福鶴ファーム(仙台市)）

明日につなぐ持続可能な農業をめざして 一歩ずつ前に!!

新型コロナウイルス感染症の収束がまだまだ見越せない中で、新年度がスタートいたしました。新たな生活様式に慣れてきたとはいえ、これからは私たち一人一人が、感染対策に取り組みながらの普及活動になりますので、何かと御迷惑をおかけするかもしれませんが、御了承の程をお願いいたします。

さて、令和3年産米の米価下落対策として、アグリテック等の導入による水田農業の労働生産性の向上や主食用米からの作付転換と園芸生産の拡大による園芸産出額倍増に向けた支援に取り組むことが求められている中で、各市町村等関係機関の支援により、現場の農業法人等に機械・施設が導入され、各地域において、新たな動きが出てきていることは、大変喜ばしいことだと思っております。

また、管内の農業法人等に宮城県農業大学の

卒業生が就農し、法人の役員から農場管理等の担い手として、大いに活躍しているという話が聞かれます。各地域で新規就農者が将来の担い手として、活躍していることは、地域の活性化のために、大きな役割を果たしています。

今年度、普及センターでは、「第3期みやぎ食と農の県民条例基本計画」の実現に向け、「明日につなぐ持続可能な農業をめざして」をスローガンにかかげ、一歩ずつ前に進むよう土地利用型農業法人を対象とした園芸生産に係る技術支援や果樹産地の活性化、中山間地域における経営体の育成支援、大規模水田営農のためのアグリテック等を取り入れた水稻乾田直播栽培の取組支援、新規就農者等の多様な担い手の確保・育成などを職員一丸となって活動を展開してまいりますので、よろしくお願いたします。

令和4年度 プロジェクト課題（4課題）

1 土地利用型法人によるえだまめ生産体系の導入定着【令和3年度～令和5年度】

対象：有限会社薬師農産，農事組合法人かすかわ（大郷町）

有限会社薬師農産と農事組合法人かすかわは、農地整備事業（約370ha）が予定されている大郷町前川地区内の担い手となる土地利用型法人です。当地区では、農地整備後の高収益作物として、えだまめの導入が検討されており、両法人では令和3年度、新規にえだまめをそれぞれ1haと0.6ha栽培しました。

普及センターでは、令和3年度から両法人に



栽培打合わせの様子

対して基本的な栽培技術の習得を支援するとともに、水稻及び大豆の作業と競合しない作型の導入を検討しています。今年度は、2月に排水対策を施工したほ場において、引き続き栽培技術の向上を支援するとともに、土地利用型法人が取組可能なえだまめ生産体系の導入定着に向けて、関係機関と連携して支援してまいります。



収穫の様子

2 「シャインマスカット」の産地形成に向けた生産・販売力向上【令和3年度～令和4年度】

対象：JA新みやぎあさひなぶどう部会 中核的農家5人（富谷市・大和町・大郷町）

JA新みやぎあさひなぶどう部会は、平成28年4月に設立され、現在、31名が加入しており、部会員の多くは「シャインマスカット」を栽培しています。普及センターでは、これまで幼木期の樹づくりに重きをおいた栽培管理法の習得を支援してきましたが、樹形が概ね完成し、本格的に出荷販売が始まることから、次のステップとして生産力及び販売力の向上支援にも取り組みます。

今年度は、昨年



栽培講習会の様子

度に引き続き、一層の品質向上や収量増加、省力化が可能な栽培技術の習得について支援するほか、実需者ニーズに応じた出荷形態や販売方法の検討、産地PR等を支援します。昨年好評であった販売イベントは、直売所等と連携し、今年も開催する予定です。

生産・販売力の向上により農家の生産意欲と所得が増加し、産地形成につながるよう、関係機関と連携して取り組んでまいります。



実需者ニーズに応じた出荷形態の検討

3 農村の維持発展を支える法人経営の体質強化【令和3年度～令和5年度】

対象：農事組合法人あきう生産組合（仙台市）

農事組合法人あきう生産組合は、秋保転作組合を母体に仙台市太白区秋保地区の地域農業の担い手組織として、平成28年に法人化され、現在、水稻6.7ha・大豆55ha・そば19.5haを栽培しています。当地区は、排水不良地等の農地が多く、鳥獣被害も頻発しており、農作物栽培においては条件不利地区になっています。

普及センターでは、令和3年度から同組合の水稻・大豆・そばの生産技術向上による収量及び品質の確保と、今後予想される労働力不足に対応するため、雇用による人材確保に向けた労務管理基盤の整備や新規園芸品目の導入・定着

により、地域の核となる担い手の経営力強化を支援してきました。今年度は、水稻と大豆の施肥管理やそばの排水対策、そらまめ等の生産技術向上などを支援してまいります。



水稻・大豆振り返り検討会

4 水稲乾田直播栽培の技術定着による収量向上【令和4年度～令和5年度】

対象：水稲乾田直播栽培実践農家3経営体（仙台市）

近年、管内においては、大規模経営体を中心に省力・低コスト化技術である水稲乾田直播栽培が年々増加しており、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等による大幅な米価下落を受けて一層関心が高まっています。仙台市東部地区では、大規模化や、春先の作業分散のため水稲乾田直播栽培への関心が高く、六郷地区の3経営体が新たに取組を始めました。しかしながら、雑草防除のタイミングやほ場の地力ムラに応じた肥培管理等に課題があることから、収量の安定確保には至っていません。

普及センターでは、移植栽培並みの収量を確保することを目的として、水稲乾田直播栽培技術の基本的な技術の習得支援を行います。加えて、生産者同士が意見を交換し合う場として定期的に勉

強会等を開催し、ネットワークづくりの支援も行っています。仙台東部地区の水稲乾田直播栽培における技術確立と定着のため、関係機関と連携して取り組んでいきます。



令和4年度 第1回水稲乾田直播栽培勉強会の様子

お知らせ

水稲乾田直播勉強会を定期開催します！

上記プロジェクト課題の活動の一環で、水稲乾田直播栽培に取り組んでいる、又は取組を検討している生産者同士のネットワークづくりのため、意見交換の場としての「水稲乾田直播栽培勉強会」を、8月まで毎月定期開催することを計画しています。4月11日に開催した第1回勉強会では、水稲乾田直播栽培の先輩生産者である「農事組合法人仙中央アグリサービス」の堀江代表から、播種作業の工夫しているポイントなどについて御説明いただきました。

また、意見交換では除草剤散布のタイミングなどについて、様々な意見が交わされました。

水稲乾田直播栽培に関心のある方、実際に取り組んでおり疑問がある方、他の生産者の話を聞いてみたい方は、気軽に御参加いただき、活発な意見交換をしましょう。

開催日時や場所については、普及センターまでお問い合わせください。



播種作業の見学



意見交換の様子

<トピックス> 秋保温泉地に酪農家のジェラート工房誕生！

仙台市太白区にある株式会社秋保柴田牧場では、「令和3年度フードバリューチェーン構築基盤整備事業」を活用し、自家で採乳した牛乳を原料としたジェラート工房「KOMOREBI gelato」を整備しました。

当牧場のある秋保地区は、仙台市中心部から近い県内有数の温泉観光地です。

当牧場に対し、地元ならではの牛乳や乳製品等を提供してほしいとの要望が地元飲食店や旅館・ホテル等から多く寄せられていましたが、加工施設等の整備ができないことが課題になっていました。今回の取組によりその課題が解消し、秋保地区の実需者の皆様と連携した新たなフードチェー

ンの構築がすすむことが期待されています。

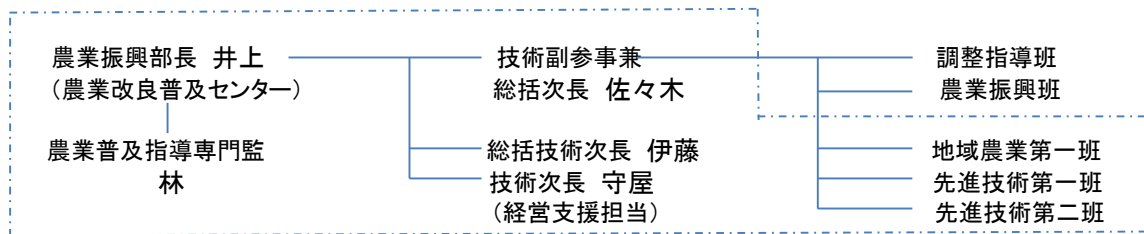
オープンは6月下旬を予定しており、現在、おいしいジェラートを提供できるよう、試作研究を重ねています。



ジェラート工房「KOMOREBI gelato」

令和4年度 仙台地方振興事務所 農業振興部職員

仙台地方振興事務所農業振興部組織図



普及指導担当班

囲み部分は、農業改良普及センター

■地域農業第一班 TEL 022-275-8320 地域農業振興計画の支援と担い手や後継者の育成に関すること

技術次長(班長) 穴戸(野菜) (塩竈, 松島, 大和, JA新みやぎ)	技術次長(副班長) 山田(花き) (多賀城, 富谷, 大衡, 農村振興, 農業者)	技術次長(副班長) 安達(畜産) (仙台, セケ浜, JA仙台, 青年農業者)	技術主査 菊地(経営) (利府, 大郷, 中山間地域, 女性農業者)
--	---	---	--

■先進技術第一班 TEL 022-275-8410 作物, 野菜の生産技術改善に関すること

技術次長(班長) 早坂(作物)	技術主幹(副班長) 千葉(野菜)	技術主任主査 中村(野菜)	技師 細谷(作物)	技師 佐藤(楓)(作物) 会計年度職員 小笠原(土壌分析)
--------------------	---------------------	------------------	--------------	--

■先進技術第二班 TEL 022-275-8374 経営管理の高度化, 花き, 果樹, 畜産の生産技術改善に関すること

技術次長(班長) 小野寺(野菜)	技術主幹(副班長) 横田(経営・果樹)	技術主査 堀越(野菜)	技師 高橋(野菜)
---------------------	------------------------	----------------	--------------

行政指導担当班

■調整指導班 TEL 022-275-9251

農業振興地域制度, 農地法, 農業経営基盤強化促進対策, 農業委員会・農業協同組合等の育成に関すること

次長(班長) 熊谷	主査(副班長) 守谷	主事 阿部	主事 安孫子
-----------	------------	-------	--------

■農業振興班 TEL 022-275-9250

地域の農業振興, 食の安全・安心, 農産物の生産・流通・加工に関すること

技術次長(班長) 佐藤(一)	主幹(副班長) 真籠	主任主査 佐藤(み)	技術主査 石川
	主査 我妻	技術主査 神名川	主事 青島

<指導農業者・青年農業者のご紹介> 今年度, 新しく認定された方々です。



指導農業者
しばさき かつお
柴崎 勝央さん
仙台市若林区 野菜

露地ほ場で, リーフレタス, 結球レタス, ちぢみ雪菜等を周年栽培しています。



青年農業者
うえすぎ かつぶ
上杉 一乃歩さん
大郷町粕川 果樹・加工

りんご栽培の他, 自家農産物を活用した焼き肉のたれ, 焼き菓子等の製造・販売をしています。



青年農業者
たかはし よしみ
高橋 佳郁さん
大郷町大松沢 水稲・野菜

水稲, ネギ等の生産の他, 生産組織を設立し, 飼料用米の受託組織として活躍しています。



青年農業者
いづか ただき
西塚 忠樹さん
大郷町粕川 水稲・野菜

「(有)大郷グリーンファーマーズ」に勤務し, 米, 野菜の生産・販売を行っています。

新型コロナウイルスに関する情報

- 「農業経営」の相談窓口 仙台地方振興事務所農業振興部 TEL : 022-275-9250 (平日8:30~17:15)
- 「雇用調整助成金」の相談窓口 宮城労働局職業対策課 TEL : 022-299-8062 (平日8:30~17:15)